

平成 27 年 12 月 25 日  
日本冶金工業株式会社

## 高ニッケル耐食合金 NASNW276 (UNS N10276) 4 フィート幅コイルの製造に成功

この度、当社川崎製造所では NASNW276 (59%Ni-15%Cr-16%Mo-4%W-5%Fe) の 4 フィート幅コイル製造に成功しました。

過酷な腐食環境下では、NASNW276 や NAS625 (UNS N06625) といった高ニッケル耐食合金が幅広く使用されます。現在、環境問題で世界的に注目されている石炭火力発電用の排煙脱硫装置の反応器の内張り等に多く使用されていますが、溶接工数を合理化する上で、より幅の広い素材を要求されつつあります。しかしながら、これらの合金は高温域での強度が非常に高く、当社の熱間圧延機では 1メートル幅コイルの圧延が限界とされてきました。

今回、この 1メートル幅コイル製造で培った製造技術に新たな開発技術を組み込み熱間圧延時の圧延負荷軽減を実現し、その結果 NASNW276 の 4 フィート幅コイル製造を可能にしました。

現在、当該合金の 4 フィート幅コイル製造が可能なメーカーは海外を含めても稀であり、今回の技術開発により当社でも競合他社と同等以上の製造可能寸法を達成する見込みです。

期待される需要としては、排煙脱硫装置のほか、プレート式熱交換器、水処理設備、オイル・ガス精製機器、化学タンク、配管用素材等幅広く、特殊鋼問屋向け販売も含めて今まで以上の販売が期待できます。

今後、安定した製造ができるように、若干の設備調整を実施し平成 28 年 4 月からは、本格的に製造販売を開始する予定です。想定している製造可能寸法は、冷間圧延帯では板厚 0.3~3mm、熱間圧延帯では 4~6mm で、平成 28 年度の販売量は、400~500 トン/年を見込んでおります。

また、NAS625 合金の 4 フィート幅コイルの製造も同時期までにチャレンジする計画です。

本件のお問い合わせ先  
日本冶金工業株式会社  
グループ環境・知的財産部  
TEL : 044-271-3044



写真 NASNW276 4 フィート幅コイル